





所属・職位	医学部看護学科基盤看護学講座地域看護学・教授	
氏名	井手 知恵子 (Ide Chieko)	
取得学位	博士 (看護学)、千葉大学、1997年3月	
SDGs目標	  	

研究分野	看護学 (地域看護学・公衆衛生看護学・家族看護学)
研究キーワード	地域看護活動、保健師活動方法と評価、人材育成
研究内容	<p>●<u>地域を単位とした看護活動方法に関する研究</u> 行政機関に働く保健師の活動から地域看護活動の方法や体制の特徴を検討し、地域を単位とした看護活動方法の構造について追究している。(論文3.)</p> <p>●<u>地域保健・福祉システムにおいて人々の健康を守る看護の機能や役割に関する研究</u> 行政機関等で活躍する保健師とともに、行政における看護の実践活動を分析・評価し、看護専門職の機能の見える化をはかり、実践知を構築している。(論文2.5.)</p> <p>●<u>保健師の人材育成に関する研究</u> 保健師の実務・行政能力の開発過程に注目し、人材育成としてのジョブローテーションを研究し、とくに行政組織における異動や役割分担の変更にもなっている業務の引継ぎに関して人材育成方法のツールとしてのあり方を検討している。(論文1.)</p> <p>●<u>地域看護学の教育内容と方法の練成</u> 看護基礎教育における地域看護学・家族看護学の教授方法とその効果について検討し、教育方法の開発を続けている。(論文4.)</p>
研究業績・アピールポイント	<p>地域を単位とした看護活動の実際からの実践知を看護基礎教育活動に反映し、逆に教育活動で洗練した知を実践に反映することを目指して日々研鑽しています。</p> <p>●論文</p> <ol style="list-style-type: none"> 2019年、行政組織における保健師業務の引継ぎに関する研究、科学研究費助成事業 平成28～30年度・挑戦的萌芽研究 報告書 2016年、行政保健師が行う医療依存度の高い乳児への支援チームづくり.第46回日本看護学会 論文集—ヘルス・モーション—, 200-203. 2009年、中核市の保健師活動における地区活動と業務体制に関する研究、平成18～20年度 科学研究費補助金・基盤研究 (C) 報告書 2009年、大学院修士課程における地域看護学領域教育、日本地域看護学会誌、12(1)22-23 2007年、老人保健法による集団健康診査場面での保健師の行動に関する研究、日本地域看護学会誌、10(1) 72-77 <p>●著書</p> <ol style="list-style-type: none"> 2000年、生活習慣に関する援助の基本、地域看護学講座成人地域看護活動.第3章、医学書院 1997年、保健指導技術 助産学講座6:助産診断・技術学II 医学書院